平成２６年
青森県人口動態統計（概数）の概況

目　　　　　次

１　総　評 1
２　結果の要約（対前年比及び全国との比較） 3
３　出生 5
４　死亡 7
５　婚姻・離婚 14
統　計　表
第１表　人口動態総覧の年次推移 17
第２表　人口動態総覧（率）の年次推移 18
第３表　出生数の年次別推移、母の年齢階級（５歳階級）別 18
第４表　母の年齢階級（５歳階級）別出生数の構成割合 19
第５表　合計特殊出生率の年次推移（全国、東北６県比較） 19
第６表　主な死因別にみた死亡率（人口 10 万対）の年次推移 19
第７表　死亡順位別にみた死亡数の構成割合 20
第８表　主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算 20
【参考】第９表　三大死因等による死亡者数及び死亡率：青森県（平成 26 年）.... 21
【参考】第１０表　三大死因等による死亡者数及び死亡率：全国（平成 25 年）.... 22
第１１表　乳児死亡数及び死亡率の推移 23
第１２表　新生児死亡数及び死亡率の推移 23
第１３表　周産期死亡数及び死亡率の推移 24
第１４表　死亡数・死亡率（人口 10 万対）の対前年比較、死因（死因分類）別.... 25

平　成　２　７　年　６　月
青　森　県　健　康　福　祉　部
担　当　：　健　康　福　祉　政　策　課
直　通　：　017－734－9277
代表：017-722-1111（内）6221

用語等の説明

１　用語説明

・自　然　増　減 ： 出生数から死亡数を減じたもの。
・乳　児　死　亡 ： 生後１年未満の死亡。
・新 生 児 死 亡 ： 生後４週未満の死亡。
・早期新生児死亡 ： 生後１週未満の死亡。
・死　　　　　産 ： 妊娠満１２週以後の死児の出産。
・周 産 期 死 亡 ： 妊娠満２２週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの。
・合計特殊出生率 ：１５歳から４９歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、１人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で、一生の間に生むとした時の平均こども数に相当する。

２　率の算出方法

（１）出生・死亡・自然増減・婚姻及び離婚率：人口千対
（年間発生件数÷10 月 1 日現在推計日本人人口）×1,000
（２）乳児・新生児及び早期新生児死亡率：出生千対
（年間発生件数÷年間の出生数）×1,000
（３）死産率（自然死産率及び人工死産率を含む。）：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数（出生数＋死産数）} ×1,000
（４）周産期死亡率及び妊娠満 22 週以後の死産率：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数（出生数＋妊娠満 22 週以後の死産数）} ×1,000
（５）死因別にみた死亡率：人口 10 万対
（年間発生件数÷10 月 1 日現在推計日本人人口）×100,000

３　率の算出に用いた人口

・平成 26 年
県分 ： 総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口（平成 26 年 10 月 1 日現在）

総数	１，３１８，０００人
男	６１９，０００人
女	６９９，０００人

・平成 25 年
県分 ： 総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口（平成 25 年 10 月 1 日現在）

総数	１，３３３，０００人
男	６２６，０００人
女	７０６，０００人

４　表章記号

・計数のない場合	－
・統計項目のありえない場合	・
・計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	･･･
・比率が微小（表章単位の２分の１未満）の場合	0.0、0.00

１　総　評

（１）合計特殊出生率が２年連続で上昇　全国平均に並ぶ

出生数は昭和 25 年以降で最少の 8,853 人となったが、１人の女性が一生に産む子どもの数を表す合計特殊出生率は 1.42 で、前年の 1.40 を上回り、昨年に引き続き 1.40 台を保ち、改善傾向となった。

また、死亡数は 17,042 人で、出生数と死亡数の差である自然増減数は△8,189 人となり、自然増減は平成 11 年に死亡数が出生数を上回る自然減となって以来、16 年連続のマイナスとなった。

【県の取組】

① 次世代育成支援行動計画「わくわくあおもり子育てプラン」に基づき、平成 17 年度から平成 21 年度までを前期期間、平成 22 年度から平成 26 年度までを後期期間として、県民の一人ひとりが安心と幸せを実感し、希望と喜びを持って子育てができるように、地域での支え合いを大切にしていくことを計画の基本理念に掲げて、社会全体で次代を担う子どもが健やかに産まれ育つことを総合的に支援するための様々な取組を展開してきた。

② 平成 27 年度からは、「青森県子ども・子育て支援事業支援計画」及び「青森県母子保健計画」と一体的に作成した新たな次世代育成支援行動計画「のびのびあおもり子育てプラン」に基づき、新たに施策の柱として追加した結婚支援のほか、妊産婦・乳幼児から成人期に向けた保健医療対策の充実、保護者の選択による満足度の高い保育の提供の推進、様々な環境のある子どもや家庭に対する支援の充実など、結婚・妊娠・出産・子育てなどの子どもを中心に据えた各種施策を「子ども・未来の希望プロジェクト」として、切れ目なく積極的に支援・推進することとしている。

ア　結婚支援として、「あおもり出会い・結婚応援事業」を実施し、地域社会で結婚に対する気運を醸成し、結婚したい男女の出会いの場づくりを一層推進する。

イ　妊娠・出産支援として、「特定不妊治療費助成事業」や「乳幼児はつらつ育成事業」を実施し、妊娠期からの経済的負担の軽減を図るほか、「妊娠期からのマザーサポート推進事業」実施により、問題を抱えた母親でも安心して出産できる環境づくりを推進する。

ウ　子育て支援として、「地域子育て支援拠点事業」を実施し、子育てに関する相談やその他援助を行うほか、「三ツ星保育支援センター運営事業」や「病児・病後児保育促進支援事業」を実施し、満足度の高い保育の提供や子育てと就労の両立支援を目指す。

エ　様々な環境にある子どもや家庭に対する支援として、「児童虐待防止対応力アップ事業」を実施し、児童虐待の早期発見や関係職員のスキル向上を目指すほか、「こどもサポートゼミ開催事業」を実施し、ひとり親家庭等様々な環境にある子どもの学習意欲の喚起及び向上を目指す。

（２）死亡総数は２年連続減少

死亡数は 17,042 人で、前年の 17,112 人より 70 人減少した。悪性新生物による死亡数は 5,001 人で、前年の 4,928 人から 73 人増加したが、心疾患及び脳血管疾患による死亡数が減少したことにより、これらの３疾患による死亡数は、9,331 人と、前年の 9,383 人から 52 人減少した。

また、死因別の順位では、悪性新生物、心疾患に続き、第３位が脳血管疾患に変わり、昨年第３位の肺炎が第４位となった。これらの４つの死因が、死亡数全体の６割を超えている。

【県の取組】

①　「早世の減少と健康寿命の延伸」を目標として、平成２５年３月に策定した「健康あおもり２１（第２次)」に基づき、肥満予防対策、喫煙防止対策、自殺予防対策を重点課題とし、県民のヘルスリテラシー（健やか力）の向上、生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防、県民の健康を支え、守るための社会環境の整備に取り組んでいる。

ア　平成２７年度は、昨年度に引き続き、健康教育サポーターの育成強化、あおもり「健やか力検定」の実施、地域診断による市町村の健康課題の把握、市町村長等へのトップセミナーの実施、糖尿病の医療連携推進などに取り組むこととしている。

イ　また、健康づくりに関する各種データの収集・分析に取組むほか、働き盛り世代への働きかけを強化するため、新たに、県医師会の「健やか力推進センター」に委託実施する企業・団体等における健康づくりリーダーの養成、ウォーキング・ジョギングによる運動習慣の普及、ヘルシーメニューの普及などに取り組むとともに、喫煙防止対策として、禁煙治療の健康保険適用外の若者の喫煙者への助成、宿泊施設における受動喫煙防止対策の状況把握などを実施することとしている。

②　死因の第１位を占めるがんについては、平成２５年３月に策定した「第二期青森県がん対策推進計画」に基づき、生活習慣の改善の一次予防、早期発見と早期治療の二次予防、がん診療連携拠点病院を中心としたがん医療の充実、がん登録の充実や科学的根拠に基づくがん対策に取り組んでいる。

ア　平成２７年度は、昨年度に引き続き、新聞連載による広報、企業・団体等の経営者へのトップセミナー、企業と連携したがん対策・健康づくりに取り組むとともに、がん情報サイト「青森県がん情報サービス」の充実強化を図ることとしている。

イ　また、弘前大学に開設した寄附講座「地域がん疫学講座」から、昨年１０月に行われた中間報告（地域ごとのがんの罹患状況等を踏まえたがん検診の受診率向上を始めとする提言）を受けて、新たに、がん検診コール・リコールセンターモデル事業により、がん検診未受診者への受診勧奨を促進するとともに、市町村がん検診受診率アップ推進事業により、がん検診受診者数の増加した市町村に対し助成するなど、がん検診を行う市町村に対し支援することとしている。

さらに、重症化すると肝がんとなる恐れのある肝炎対策として重点的な取組を行う市町村を支援することとしている。

（３）乳児・新生児・周産期死亡率は、長期的には減少傾向

５年単位での推移でみた場合に、乳児死亡率は、平成 17～21 年の 2.77 から平成 22～26 年の 2.13、新生児死亡率は平成 17～21 年の 1.71 から平成 22～26 年の 1.08、周産期死亡率は平成 17～21 年の 5.28 から、平成 22～26 年の 3.68 といずれも減少している。

【県の取組】

①　乳児死亡、周産期死亡等の改善を図るため、青森県立中央病院総合周産期母子医療センターを中心とした「青森県周産期医療システム」により、医療機関相互の連携及び役割分担の明確化しているほか、「青森県妊産婦情報共有システム」により、地域保健と医療機関の連携、妊婦の健康管理の徹底等により、医学的、社会的・経済的、育児環境上のリスクの予防や早期発見に努めてきた。

②　平成２５年度には、総合周産期母子医療センターのＮＩＣＵ（新生児集中治療室）病床を１２床から１５床に増床するなど、ハイリスク分娩に対応する体制の更なる整備に取組んできた。

（４）自殺者数は過去最多の平成１５年から半減

自殺による死亡者数は、270 人で前年を 41 人下回り、人口 10 万人当たりの自殺による死亡率は 20.5 と、前年を 2.8 ポイント下回り、全国における順位は第 12 位となった。自殺による死亡者数が最多であった平成 15 年の 576 人と比べると、11 年間でおよそ半減しており、なかでも、40～64 歳男性が大幅に改善し、最多であった平成 15 年の 276 人から 81 人にまで減少している。

【県の取組】

①　「こころの相談窓口ネットワーク」電話番号一覧表の配布およびホームページへの掲載により相談窓口の周知を図ってきたほか、「生活と健康をつなぐ法律相談」として障害福祉課に相談電話を設置し、弁護士・司法書士による無料の法律相談につなぎ、法的な問題のみならず心の健康問題にも対応している。

②　自殺対策に係る事業の成果が確実に出ているため、今後も各種事業に引き続き取り組むとともに、市町村が主体的に取り組む自殺予防活動への支援、ゲートキーパー育成等人材の養成、民間団体のネットワークの活用等、官民一体となった自殺防止対策に力を入れていく。

２　結果の要約（対前年比及び全国との比較）

（１）出生数は「減少」

本県の出生数は8,853 人で､前年の 9,126 人より 273 人減少した。出生率（人口千対）は6.7 で､前年の6.8 を0.1 ポイント下回った。また、全国の8.0 を1.3 ポイント下回り、全国順位は46 位（前年46 位）であった。

また本県の合計特殊出生率は1.42 で、前年の1.40 を0.02 ポイント上回った。全国の1.42 に並び、全国順位は35 位（前年37 位）であった。

（２）死亡数は「減少」

本県の死亡数は17,042 人で､前年の17,112 人より 70 人減少した。死亡率（人口千対）は12.9 で、前年の12.8 を0.1 ポイント上回った。また、全国の10.1 を2.8 ポイント上回り、全国順位は7 位（前年８位）であった。

（３）乳児死亡数は「増加」

本県の乳児死亡数は17 人で､前年の 14 人より 3 人増加した。乳児死亡率（出生千対）は1.9 で､前年の 1.5 を0.4 ポイント上回った。また、全国の2.1 を0.2 ポイント下回り、全国順位は30 位（前年45 位）であった。なお、対象数が少ないため実数１件当たりの影響が大きいことから、５年単位で比較すると、平成17～21 年の2.77 から平成22～26 年の2.13 と改善している。

（４）新生児死亡数は「増加」

本県の新生児死亡数は 9 人で､前年の 6 人より 3 人増加した。新生児死亡率（出生千対）は1.0 で、前年の0.7 を0.3 ポイント上回った。また、全国の0.9 を0.1 ポイント上回り、全国順位は16 位（前年43 位）だった。なお、対象数が少ないため実数１件当たりの影響が大きいことから、５年単位で比較すると、平成17～21 年の1.71 から平成22～26 年の1.08 と改善している。

（５）自然増減数は「減少」

本県の自然増減数は△8,189 人で､前年の△7,986 人より 203 人減少し､自然増減率（人口千対）は△6.2 で前年の△6.0 を0.2 ポイント下回り、16 年連続マイナスとなった。また、全国の△2.1 を4.1 ポイント下回り、全国順位は44 位（前年44 位）だった。

（６）死産数は「増加」

本県の死産数は250 胎（自然死産108 胎､人工死産142 胎）で､昨年の239 胎（同112 胎､同127 胎）より 11 胎（同 4 胎減、同 15 胎増）増加した。死産率（出産（出生＋死産）千対）は27.5 で､前年の25.5 を2.0 ポイント上回った。また、全国の22.9 を4.6 ポイント上回り、全国順位は7 位（前年 9 位）だった。

（７）周産期死亡数は「増加」

本県の周産期死亡数は28 件（妊娠満22 週以後の死産 20 胎､早期新生児死亡８人）で､前年の26 件（同21 胎､同5 人）より 2 件（同1 胎減､同3 人増）増加した。周産期死亡率（出産（出生＋妊娠満22 週以後の死産）千対）は3.2 で､前年の 2.8 を0.4 ポイント上回った。また、全国の3.7 を0.5 ポイント下回り、全国順位は37 位（前年45 位）であった。なお、対象数が少ないため実数１件当たりの影響が大きいことから、５年単位で比較すると、平成17～21 年の5.28 から平成22～26 年の3.68 と改善している。

（８）婚姻数は「減少」

本県の婚姻件数は5,481 組で､前年の5,723 組より 242 組減少した。婚姻率（人口千対）は 4.2 で、前年の4.3 を0.1 ポイント下回った。また、全国の5.1 を0.9 ポイント下回り、全国順位は44 位（前年43 位）であった。

（９）離婚数は「減少」

本県の離婚件数は2,195 組で､前年の2,335 組より 140 組減少した。離婚率（人口千対）は1.67 で、前年の1.75 を0.08 ポイント下回った。また、全国の1.77 を0.1 ポイント下回り、全国順位は30 位（前年29 位）であった。

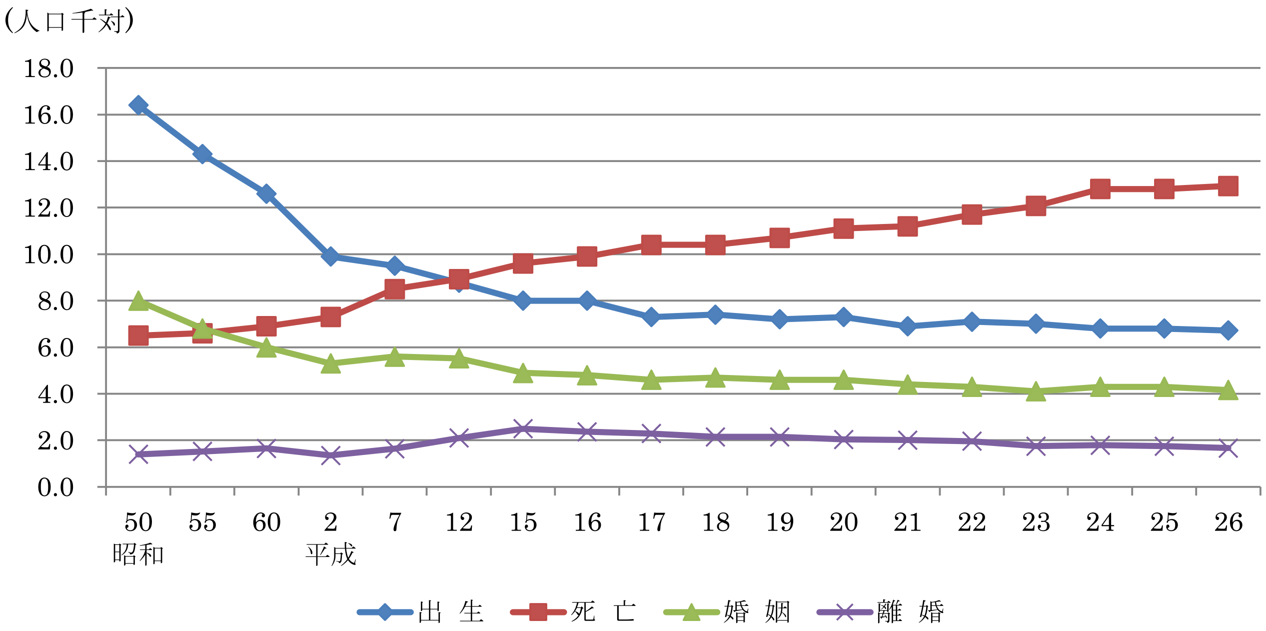
表１　人口動態総覧

区分	青森県						全国		
	実数			率			率		
	平成25年	平成26年	対前年比	平成25年	平成26年	対前年比	平成25年	平成26年	対前年比
出生	9, 126	8, 853	△ 273	6. 8	6. 7	△ 0. 1	8. 2	8. 0	△ 0. 2
死亡	17, 112	17, 042	△ 70	12. 8	12. 9	0. 1	10. 1	10. 1	0. 0
乳児死亡	14	17	3	1. 5	1. 9	0. 4	2. 1	2. 1	0. 0
5年単位	141 (H17～H21)	99 (H22～H26)	△ 42	2. 77 (H17～H21)	2. 13 (H22～H26)	△ 0. 64	2. 59 (H17～H21)	2. 21 (H22～H26)	△ 0. 38
新生児死亡	6	9	3	0. 7	1. 0	0. 3	1. 0	0. 9	△ 0. 1
5年単位	87 (H17～H21)	50 (H22～H26)	△ 37	1. 71 (H17～H21)	1. 08 (H22～H26)	△ 0. 63	1. 29 (H17～H21)	1. 03 (H22～H26)	△ 0. 26
自然増減	△ 7, 986	△ 8, 189	△ 203	△ 6. 0	△ 6. 2	△ 0. 2	△ 1. 9	△ 2. 1	△ 0. 2
死産	239	250	11	25. 5	27. 5	2. 0	22. 9	22. 9	0. 0
自然死産	112	108	△ 4	12. 0	11. 9	△ 0. 1	10. 4	10. 6	0. 2
人工死産	127	142	15	13. 6	15. 6	2. 0	12. 5	12. 3	△ 0. 2
周産期死亡	26	28	2	2. 8	3. 2	0. 4	3. 7	3. 7	0. 0
5年単位	270 (H17～H21)	171 (H22～H26)	△ 99	5. 28 (H17～H21)	3. 68 (H22～H26)	△ 1. 60	4. 50 (H17～H21)	3. 95 (H22～H26)	△ 0. 55
妊娠満22週以後の死産	21	20	△ 1	2. 3	2. 3	0. 0	3. 0	3. 0	0. 0
早期新生児死亡	5	8	3	0. 5	0. 9	0. 4	0. 7	0. 7	0. 0
婚姻	5, 723	5, 481	△ 242	4. 3	4. 2	△ 0. 1	5. 3	5. 1	△ 0. 2
離婚	2, 335	2, 195	△ 140	1. 75	1. 67	△ 0. 08	1. 84	1. 77	△ 0. 07

表２　合計特殊出生率

区分	平成25年	平成26年
青森県	1. 40	1. 42
全国	1. 43	1. 42

図１　青森県の人口動態総覧（率）の年次推移



３　出生

（１）出生数

青森県の平成26年の出生数は8,853人(全国1,003,532人)で、前年の 9,126人(全国1,029,816人）を273人下回った。

青森県の出生数は、昭和25年から一貫して減少傾向にあり、昭和50年には出生数が24,000人を超えていたが、平成21年以降は10,000人を割り込んでいる。

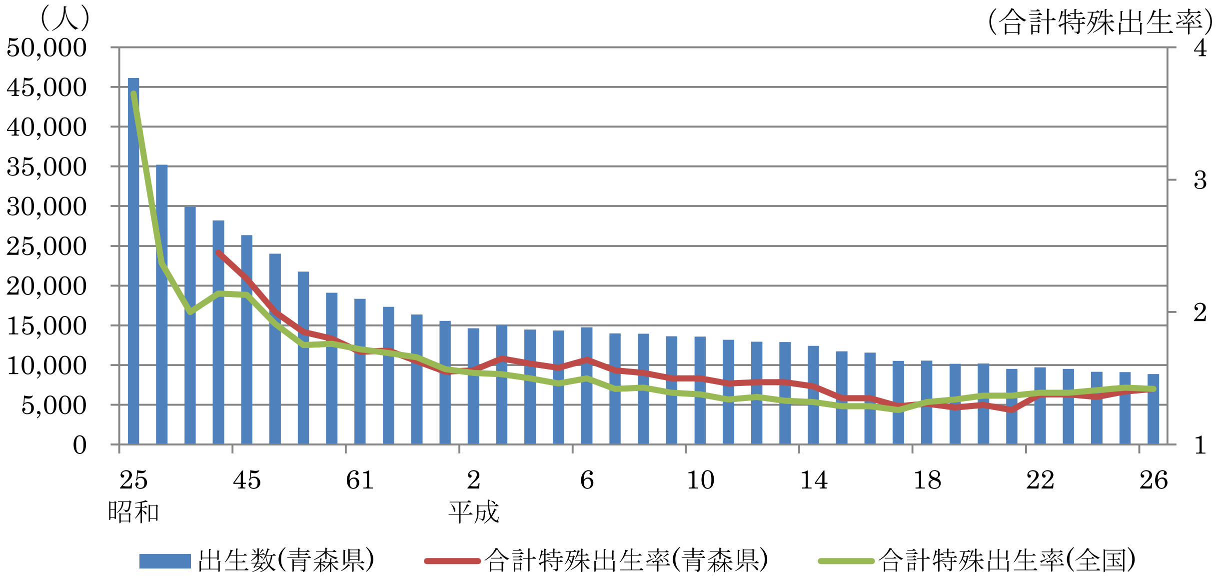
出生率（人口千対）は6.7ポイントで、前年の6.8を0.1ポイント下回った。また全国は8.0で、1.3ポイント下回る結果となった。

（２）合計特殊出生率の年次推移

平成26年の合計特殊出生率は1.42（全国1.42）で、前年の1.40（全国1.43）から0.02ポイント上回った。

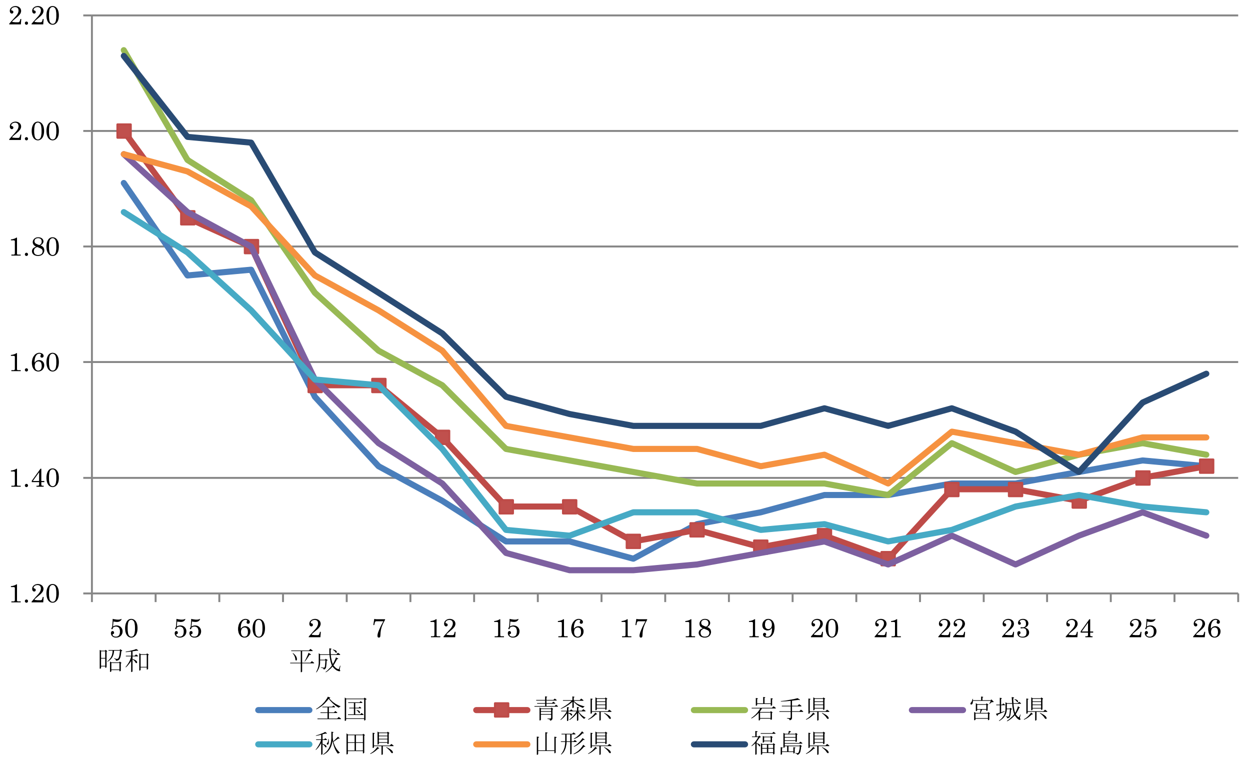
青森県の合計特殊出生率は、昭和40年代から平成21年まで一貫して減少傾向にあったが、11年ぶりに1.40台に回復した昨年に引き続き、今回も1.40台を保ち、改善傾向となった。

図２　青森県の出生数及び合計特殊出生率の年次推移



※昭和25年～60年までは5年刻み、青森県の合計特殊出生率に関しては、昭和25,30年データ無し。

図３　合計特殊出生率の年次推移（全国、東北他県との比較）



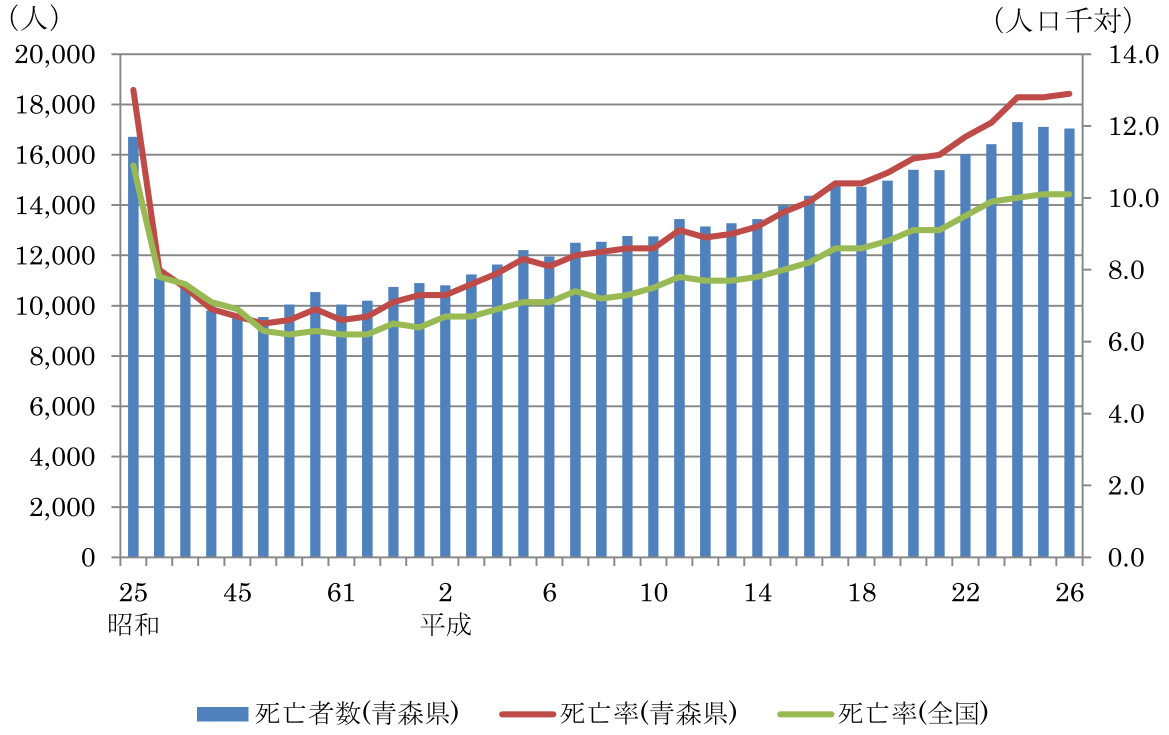
4　死亡

（１）死亡数・死亡率

平成 26 年の死亡数は 17,042 人（全国 1,273,020 人）で、前年の 17,112 人（全国 1,268,436 人）より 70 人減少し、死亡率（人口千対）は 12.9 ポイント（全国 10.1）で、前年の 12.8（全国 10.1）を 0.1 ポイント上回った。

青森県の死亡者数は、高齢化の進行に伴い昭和 52 年以降増加傾向にあり、昭和 55 年には 10,000 人を、平成 20 年には 15,000 人を超えるに至っている。

図４　死亡数及び死亡率の年次推移



（２）死因

①　主な死因

平成 26 年の死因の第１位は悪性新生物で、死亡数 5,001 人、死亡率（人口 10 万対）は 379.4 となった。第２位は心疾患で死亡数 2,584 人、死亡率 196.1、第３位は脳血管疾患で、死亡数 1,746 人、死亡率 132.5、第４位は肺炎で、死亡数 1,741 人、死亡率 132.1 となった。これらの４つの死因で、死亡者 11,072 人と、全体の 65.0%（前年 66.0%）を占めている。

ア　悪性新生物

悪性新生物による死亡率（人口 10 万対）は 379.4 で前年の 369.7 を 9.7 ポイント上回り、全国順位は２位（前年２位）となった。男女別の死亡率は男性が 479.3 で女性の約 1.6 倍となっている。

死亡率は年々上昇しており、昭和 50 年には 117.8 であったものが、平成 26 年には 379.4 と３倍を超えるに至っている。

イ　心疾患

心疾患による死亡率（人口 10 万対）は 196.1 で前年の 198.7 を 2.6 ポイント下回った。また、全国の 156.9 を 39.2 ポイント上回ったが、全国順位は 13 位（前年 10 位）となった。男女別の死亡率は、男性が 192.6、女性が 199.1 となっている。

死亡率は平成５年から平成 12 年にかけて一時減少後、再び上昇に転じ、平成 24 年の死亡率は過去最高となったが、平成 26 年は平成 25 年に引き続き減少している。

ウ　脳血管疾患

脳血管疾患による死亡率（人口 10 万対）は 132.5 で前年の 135.5 を 3.0 ポイント下回り、全国順位は６位（前年８位）となった。男女別の死亡率は、男性が 135.1、女性が 130.2 となっている。

昭和 50 年には死亡順位が第１位であったが、その後は減少傾向となり、昭和 56 年には悪性新生物に替わり第２位となった。さらに昭和 61 年には心疾患に替わって第３位となり、昨年は肺炎に変わって第４位となったものの、今回は第３位となっている。

エ　肺炎

肺炎による死亡率（人口 10 万対）は 132.1 で前年の 143.1 を 11.0 ポイント下回った。

また、全国の 95.3 を 36.8 ポイント上回り、全国順位は７位（前年 ４位）となった。男女別の死亡率は、男性が 152.0、女性が 114.4 となっている。

図５　青森県の主な死因別死亡数の割合（平成 26 年）

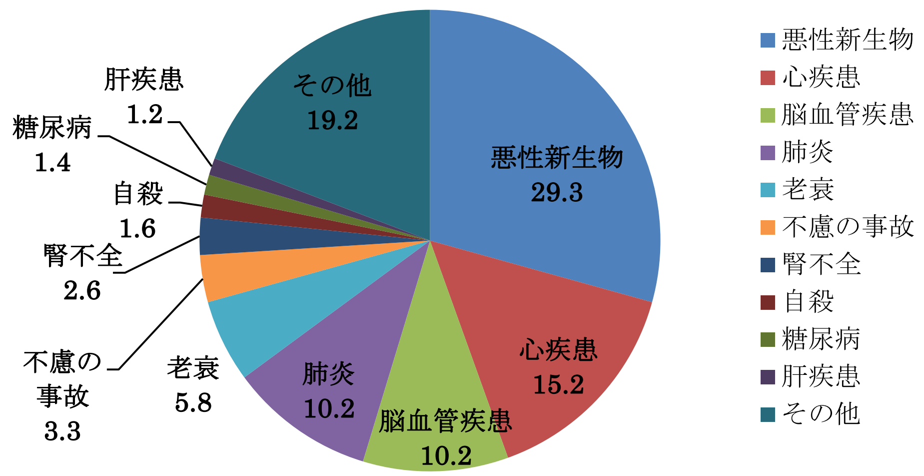
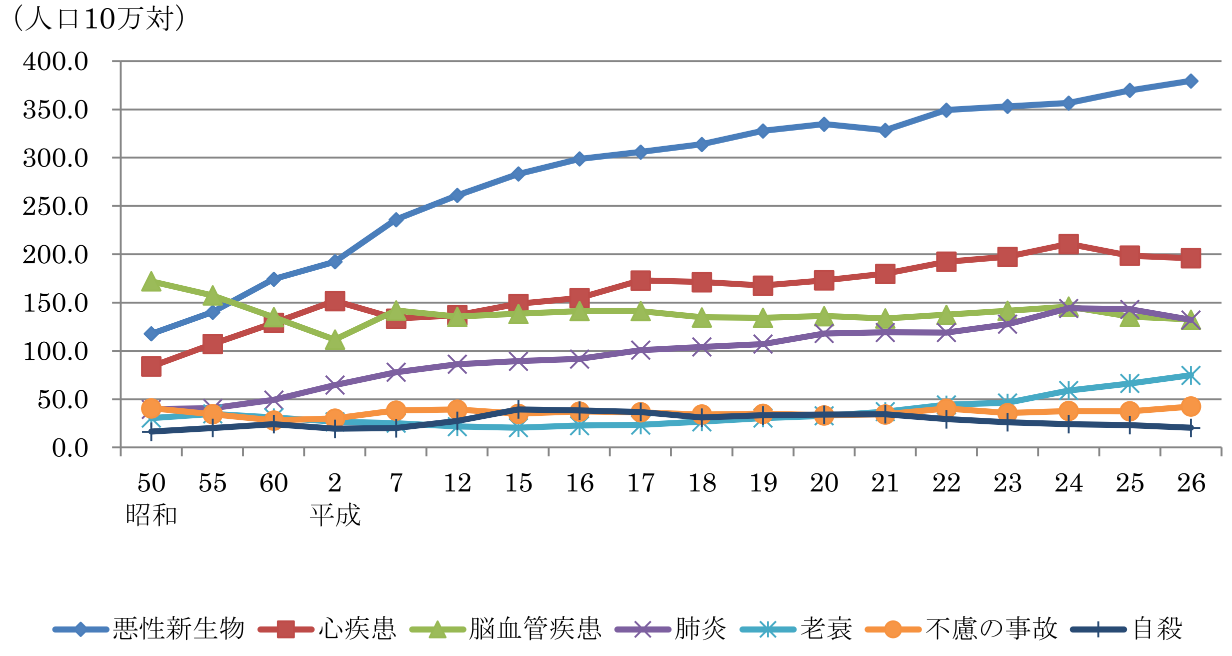


表３　青森県の主な死因別にみた死亡数・死亡率・順位

死因	平成26年							平成25年		
	総数			男		女		総数		
	死亡数	率	全国順位	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率	全国順位
死亡総数	17,042	1293.0	7	8,856	1430.7	8,186	1171.1	17,112	1,283.7	8
悪性新生物	5,001	379.4	2	2,967	479.3	2,034	291.0	4,928	369.7	2
心疾患	2,584	196.1	13	1,192	192.6	1,392	199.1	2,649	198.7	10
脳血管疾患	1,746	132.5	6	836	135.1	910	130.2	1,806	135.5	8
肺炎	1,741	132.1	7	941	152.0	800	114.4	1,908	143.1	4
老衰	985	74.7	19	259	41.8	726	103.9	885	66.4	21
不慮の事故	560	42.5	11	351	56.7	209	29.9	499	37.4	25
腎不全	446	33.8	1	211	34.1	235	33.6	475	35.6	1
自殺	270	20.5	12	192	31.0	78	11.2	311	23.3	8
糖尿病	236	17.9	1	117	18.9	119	17.0	213	16.0	4
肝疾患	206	15.6		125	20.2	81	11.6	219	16.4	3

※肝疾患の全国順位は、確定数公表まで判明しない。

図６　青森県の主要死因別にみた死亡率の年次推移



②　**自殺**

平成 26 年の自殺による死亡者数は 270 人（全国 24,398 人）で、前年の 311 人（全国 26,063 人）を 41 人下回り、5 年連続の減少となった。また死亡率（人口 10 万対）は 20.5 で（全国 19.5）、前年の 23.3（全国 20.7）を 2.8 ポイント下回った。

図７　自殺による死亡者数・死亡率の推移

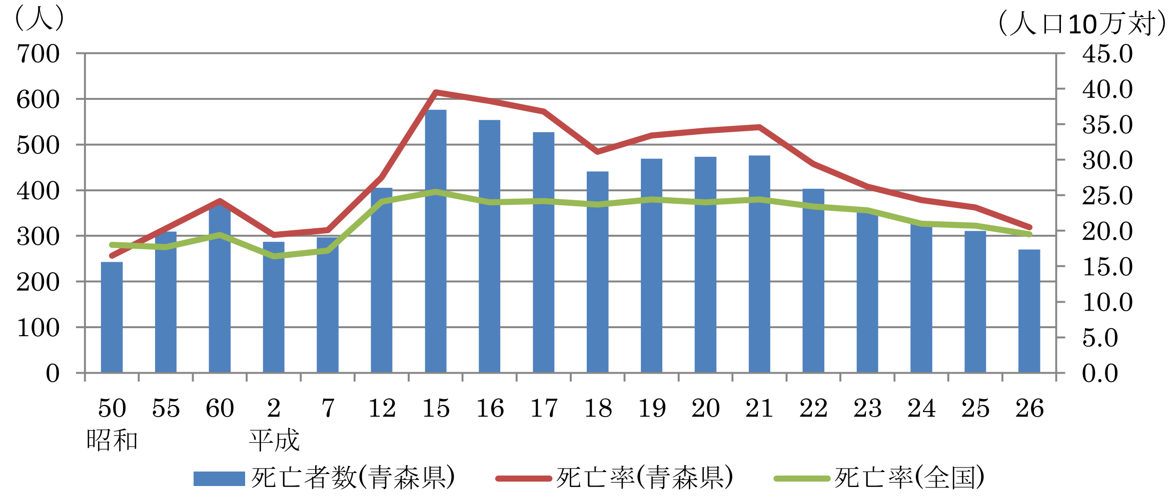


表４　自殺による死亡者数・死亡率の推移

区　分		平成17年		18		19		20		21	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	404	59.6	334	49.9	373	56.4	353	54.1	359	55.6
	女性	123	16.3	107	14.3	96	12.9	120	16.3	117	16.0
	総数	527	36.8	441	31.1	469	33.4	473	34.1	476	34.6
	順位	2		6		3		2		2	
全国	男性	22,236	36.1	21,419	34.8	22,007	35.8	21,546	35.1	22,189	36.2
	女性	8,317	12.9	8,502	13.2	8,820	13.7	8,683	13.5	8,518	13.2
	総数	30,553	24.2	29,921	23.7	30,827	24.4	30,229	24.0	30,707	24.4

区　分		平成22年		23		24		25		26	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	297	46.1	261	40.8	232	36.7	225	35.9	192	31.0
	女性	106	14.6	95	13.2	95	13.3	86	12.2	78	11.2
	総数	403	29.4	356	26.2	327	24.3	311	23.3	270	20.5
	順位	3		7		7		8		12	
全国	男性	21,028	34.2	19,892	32.4	18,485	30.1	18,158	29.7	16,868	27.6
	女性	8,526	13.2	8,982	13.9	7,948	12.3	7,905	12.3	7,530	11.7
	総数	29,554	23.4	28,874	22.9	26,433	21.0	26,063	20.7	24,398	19.5

表５　高自殺死亡県と低自殺死亡県

区　分		平成17年		18		19		20		21	
		県　名	死亡率	県　名	死亡率	県　名	死亡率	県　名	死亡率	県　名	死亡率
高死亡率	1位	秋　田	39.1	秋　田	42.7	秋　田	37.6	秋　田	37.1	秋　田	38.1
	2位	青　森	36.8	岩　手	34.1	宮　崎	34.6	青　森	34.1	青　森	34.6
	3位	岩　手	34.1	山　形	31.7	青　森	33.4	岩　手	33.7	岩　手	34.4
	4位	山　形	31.1	島　根		岩　手	32.2	宮　崎	32.1	島　根	30.9
	5位	富　山	30.7	宮　崎	31.6	島　根	32.1	鳥　取	31.0	高　知	30.5
				青　森	31.0(6位)						
低死亡率	43位	奈　良	20.5	京　都	20.2	神奈川	20.8	石　川 奈　良	20.6	愛　知	20.9
	44位	徳　島	20.0	神奈川	19.3	徳　島	20.6	佐　賀	20.4	岡　山	20.8
	45位	香　川		岡　山	19.0	三　重	20.1	香　川	20.2	香　川	20.7
	46位	三　重		徳　島		愛　知	19.7	愛　知	20.0	滋　賀	20.2
	47位	神奈川	19.7	奈　良	18.0	奈　良	18.0	岡　山	19.7	奈　良	19.6

区　分		平成22年		23		24		25		26	
		県　名	死亡率	県　名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	秋　田	33.1	秋　田	32.3	秋　田	27.6	秋　田	26.5	岩　手	26.6
	2位	岩　手	32.2	岩　手	28.3	新　潟	26.4	岩　手	26.4	秋　田	26.0
	3位	青　森	29.4	新　潟	27.7	高　知	25.9	新　潟	26.1	宮　崎	23.9
	4位	新　潟	28.6	宮　崎	27.7	岩　手	25.3	島　根	25.4	新　潟	23.5
	5位	山　梨	27.4	沖　縄	27.2	山　形	25.3	群　馬	25.2	富　山	22.8
				青　森	26.2(7位)	青　森	24.3(7位)	青　森	23.3(8位)	青　森	20.5(12位)
低死亡率	43位	福　井	21.1	三　重	19.8	愛　知	18.3	佐　賀	18.1	福　井 奈　良	17.1
	44位	愛　知	19.8	広　島	19.6	奈　良 長　崎	17.7	神奈川	17.9		
	45位	徳　島	19.5	徳　島	18.8			福　井	17.9	佐　賀 岡　山	17.0
	46位	三　重	19.3	福　井	18.4	香　川	17.5	岡　山	17.8		
	47位	奈　良	19.2	奈　良	17.4	京　都	17.3	石　川	17.7	石　川	15.7

（３）乳児死亡等

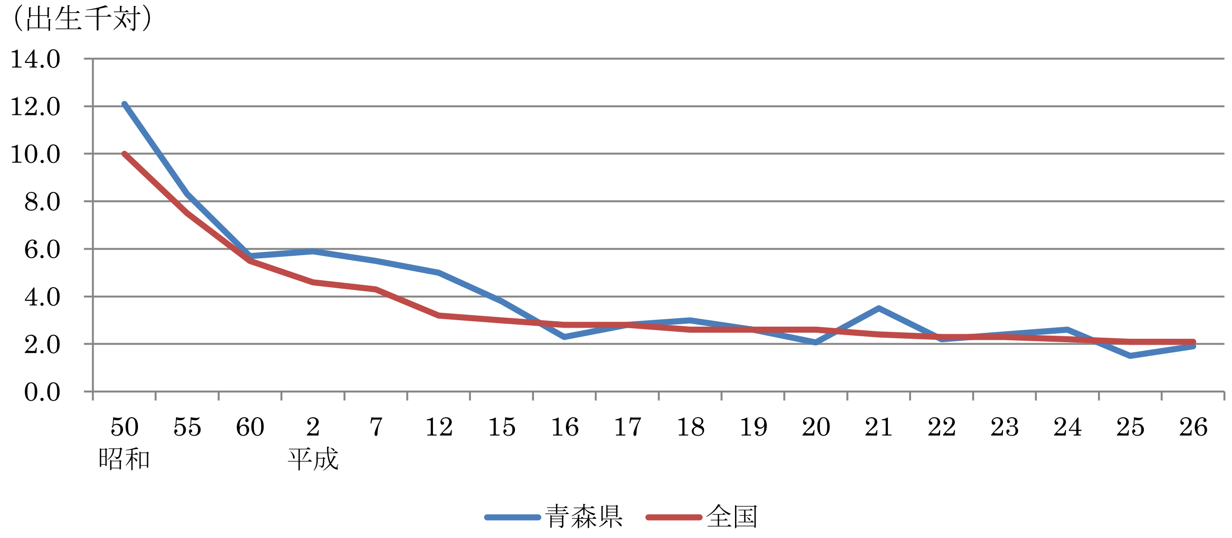
①　乳児死亡

平成 26 年の乳児死亡数は 17 人（全国 2,081 人）で、前年の 14 人（全国 2,185 人）を 3 人上回った。乳児死亡率（出生千対）は 1.9（全国 2.1）で、前年の 1.5（全国 2.1）を 0.4 ポイント上回った。

表６　乳児死亡の内訳の推移

死亡の内訳	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総計	33	21	23	24	14	17
周産期に発生した病態	14	9	6	10	4	3
先天奇形、変形及び染色体異常	8	4	6	7	5	8
乳幼児突然死症候群	3	1	2	2	2	2
その他	8	7	9	5	3	4

図８　乳児死亡率の年次推移



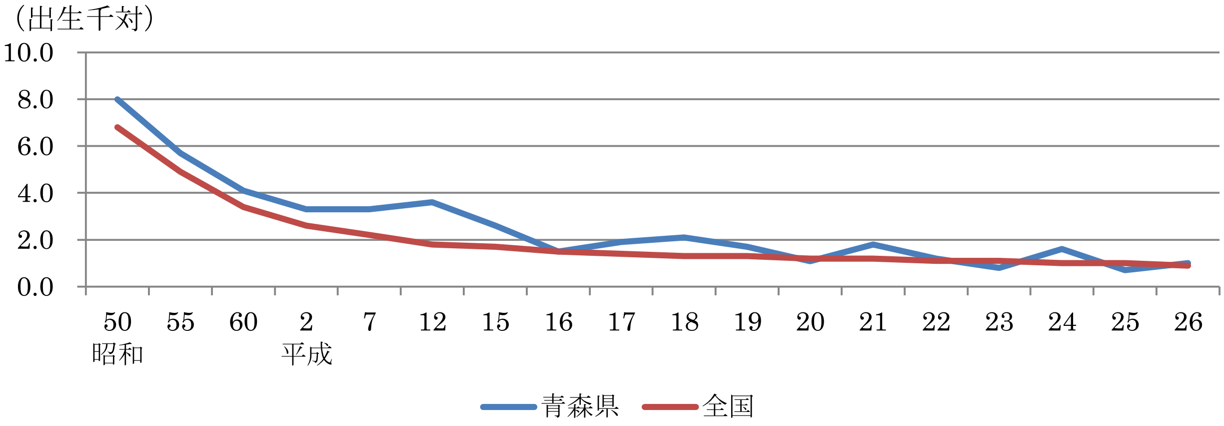
②　新生児死亡

平成 26 年の新生児死亡数は 9 人（全国 952 人）で、前年の 6 人（全国 1,026 人）を 3 人上回った。新生児死亡率（出生千対）は 1.0（全国 0.9）で、前年の 0.7（全国 1.0）を 0.3 ポイント上回った。

表７　新生児死亡の内訳の推移

死亡の内訳	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総計	17	12	8	15	6	9
周産期に発生した病態	12	8	6	10	2	3
先天奇形、変形及び染色体異常	0	3	2	4	4	5
乳幼児突然死症候群	0	0	0	0	0	0
その他	5	1	0	1	0	1

図９　新生児死亡率の年次推移

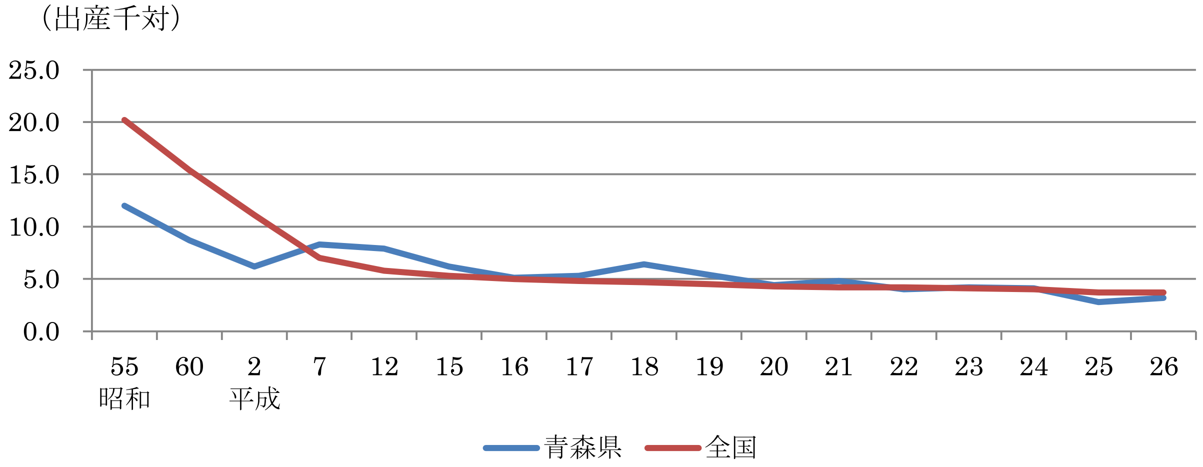


③　**周産期死亡**

平成 26 年の周産期死亡数は 28 人（全国 3,744 人）で、前年の 26 人（全国 3,862 人）を 2 人上回った。周産期死亡率（出産千対）は 3.2（全国 3.7）で、前年の 2.8（全国 3.7）を 0.4 ポイント上回った。

また、周産期死亡の内訳は満 22 週以降の死産が 20 胎（全国 3,033 胎）、早期新生児死亡数が 8 人（全国 711 人）であった。

図１０　周産期死亡率の年次推移



④　**５か年ごとの推移**

①～③については、対象数が少ないため実数１件当たりの影響が大きいことから平成１７年から２１年までと、平成２２年から平成２６年までの５年単位で比較すると、いずれも減少傾向にある。

表８　乳児死亡・新生児死亡・周産期死亡の推移

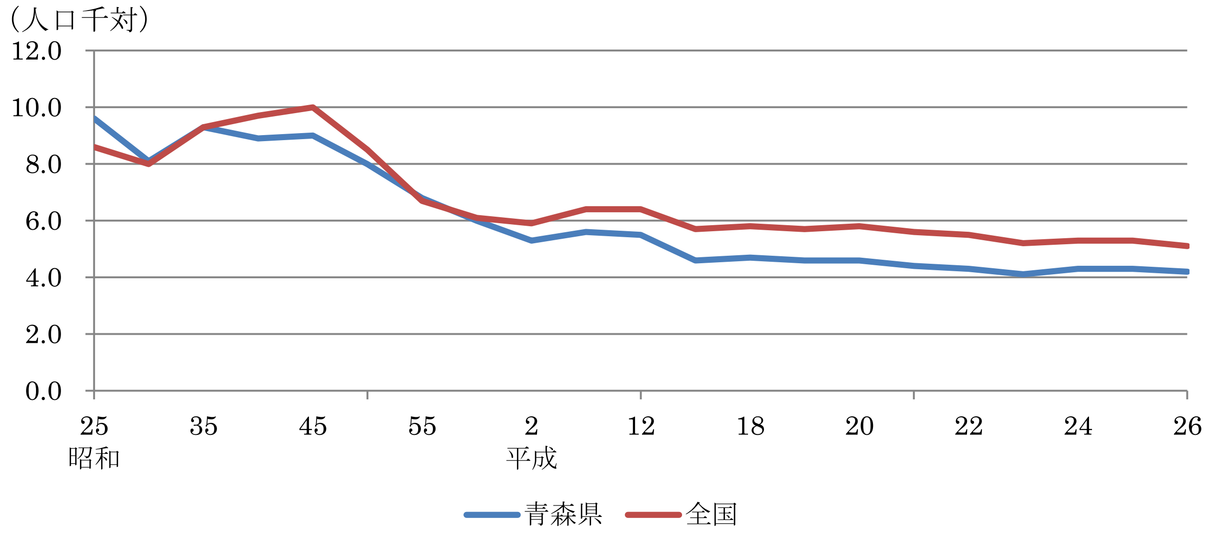
区分		乳児死亡				新生児死亡				周産期死亡			
		人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均
青森県	平成17	29	141	2.8	2.77	20	87	1.9	1.71	56	270	5.3	5.28
	18	32		3.0		22		2.1		68		6.4	
	19	26		2.6		17		1.7		55		5.4	
	20	21		2.1		11		1.1		45		4.4	
	21	33		3.5		17		1.8		46		4.8	
	22	21	99	2.2	2.13	12	50	1.2	1.08	39	171	4.0	3.68
	23	23		2.4		8		0.8		40		4.2	
	24	24		2.6		15		1.6		38		4.1	
	25	14		1.5		6		0.7		26		2.8	
	26	17		1.9		9		1.0		28		3.2	
全国	平成17	2,958	14,004	2.8	2.59	1,510	6,973	1.4	1.29	5,149	24,394	4.8	4.50
	18	2,864		2.6		1,444		1.3		5,100		4.7	
	19	2,828		2.6		1,434		1.3		4,906		4.5	
	20	2,798		2.6		1,331		1.2		4,720		4.3	
	21	2,556		2.4		1,254		1.2		4,519		4.2	
	22	2,450	11,478	2.3	2.21	1,167	5,357	1.1	1.03	4,515	20,569	4.2	3.95
	23	2,463		2.3		1,147		1.1		4,315		4.1	
	24	2,299		2.2		1,065		1.0		4,133		4.0	
	25	2,185		2.1		1,026		1.0		3,862		3.7	
	26	2,081		2.1		952		0.9		3,744		3.7	

５　婚姻・離婚
（１）婚姻
①　婚姻件数

平成 26 年の婚姻件数は 5,481 組（全国 643,740 組）で、前年の 5,723 組（全国 660,613 組）を 242 組下回り、婚姻率（人口千対）は 4.2（全国 5.1）で、前年の 4.3（全国 5.3）より 0.1 ポイント下回った。

本県の婚姻件数・婚姻率は、昭和 25 年以降減少傾向にあり、平成 24 年には一時的に増加したが、平成 25 年は減少した。

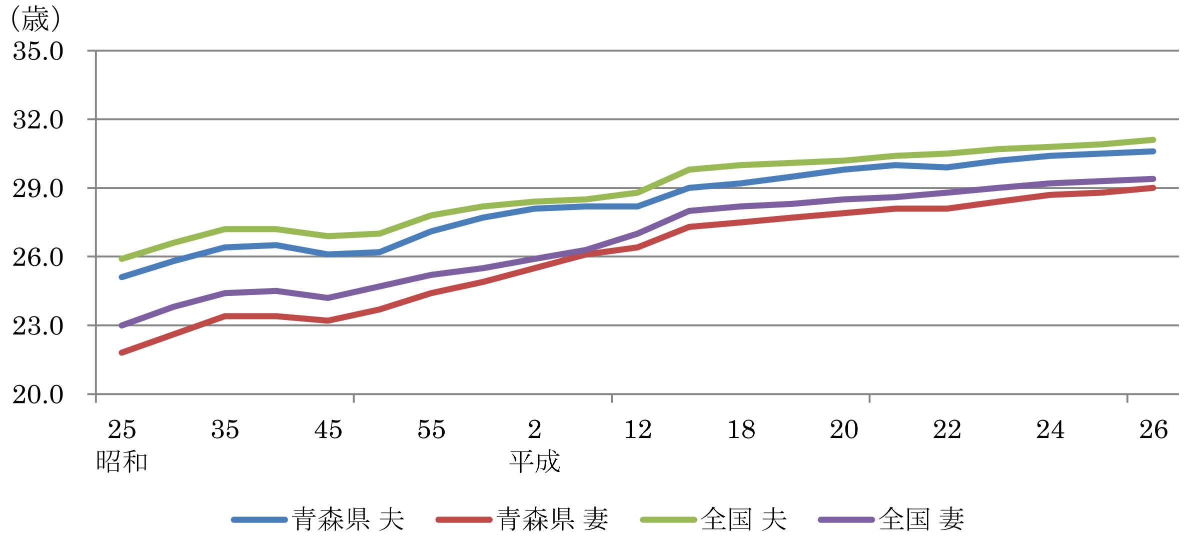
図１１　青森県の婚姻率の推移



②　平均初婚年齢

平成 26 年の平均初婚年齢は、男性が 30.6 歳（全国 31.1 歳）、女性が 29.0 歳（全国 29.4 歳）で、男性は昨年の 30.5 歳（全国 30.9 歳）を 0.1 歳、女性は昨年の 28.8 歳（全国 29.3 歳）を、0.2 歳上回った。

図１２　平均初婚年齢の推移（全国比較）

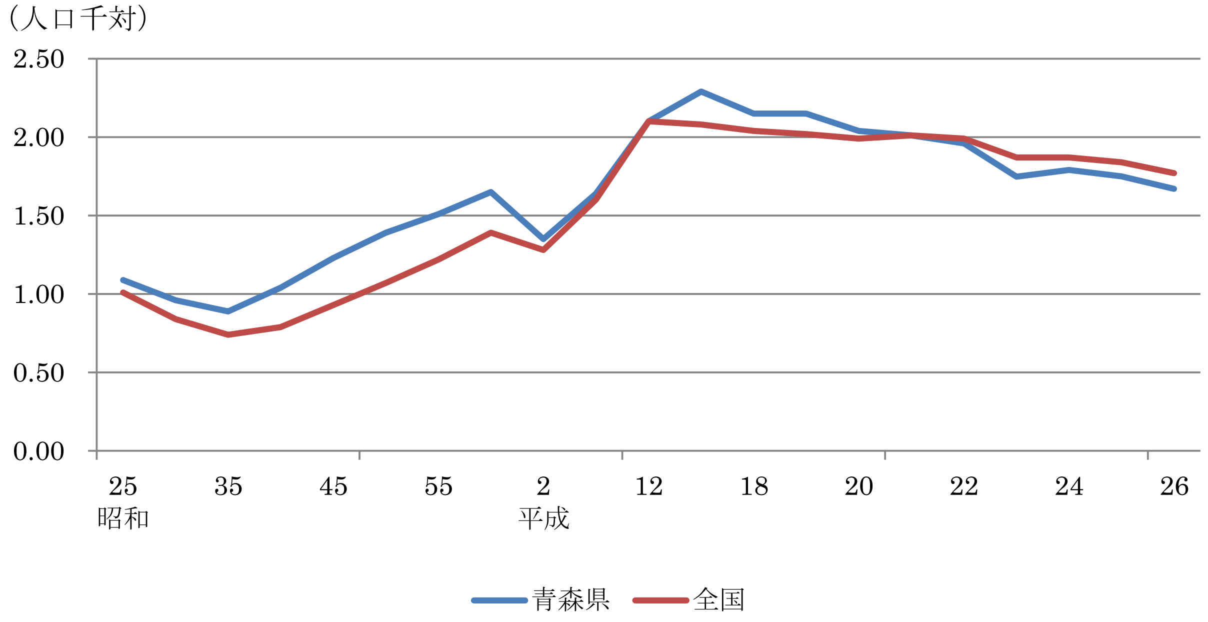


（２）離婚

平成 26 年の離婚件数は 2,195 組（全国 222,104 組）で、前年の 2,335 組（全国 231,383 組）を 140 組下回り、離婚率（人口千対）は 1.67（全国 1.77）で、前年の 1.75（全国 1.84）を 0.08 ポイント下回った。

本県の離婚件数、離婚率については、平成 15 年にピークに達し、その後は緩やかな減少傾向にある。

図１３　青森県の離婚率の推移



統　計　表

第１表　人口動態総覧の年次推移

年	出生数	死亡数	自然増減数	乳児死亡数	新生児死亡数	死産数 総数	死産数 自然	死産数 人工	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
昭和25年	46,137	16,707	29,430	4,404	・・・	3,885	1,845	2,040	・・・	12,366	1,396
30	35,219	11,094	24,125	2,043	942	3,216	1,339	1,877	・・・	11,213	1,329
35	29,881	10,742	19,139	1,370	663	3,367	1,592	1,775	・・・	13,205	1,276
40	28,204	9,805	18,399	822	507	2,561	1,352	1,209	・・・	12,592	1,480
45	26,369	9,669	16,700	468	293	2,090	1,188	902	・・・	12,878	1,763
50	24,031	9,546	14,485	291	193	1,583	951	632	・・・	11,695	2,047
55	21,761	10,052	11,709	180	124	1,122	735	387	261	10,414	2,307
60	19,095	10,547	8,548	109	78	1,010	490	520	166	9,175	2,512
61	18,353	10,043	8,310	103	60	951	485	466	150	8,902	2,511
62	17,324	10,200	7,124	107	68	855	442	413	155	8,200	2,369
63	16,373	10,751	5,622	98	62	777	396	381	119	8,136	2,045
平成1年	15,544	10,901	4,643	105	69	748	378	370	136	7,858	2,202
2	14,635	10,812	3,823	86	48	645	311	334	91	7,892	2,001
3	15,030	11,241	3,789	76	39	565	292	273	89	7,868	2,205
4	14,486	11,631	2,855	68	35	610	274	336	81	8,180	2,266
5	14,357	12,210	2,147	75	40	562	266	296	87	8,636	2,385
6	14,767	11,950	2,817	61	41	542	276	266	87	8,239	2,331
7	13,972	12,496	1,476	77	46	527	235	292	116	8,306	2,429
8	13,955	12,542	1,413	60	36	480	220	260	102	8,190	2,496
9	13,606	12,768	838	44	20	494	232	262	101	7,912	2,650
10	13,594	12,752	842	49	28	498	207	291	83	8,113	2,806
11	13,146	13,445	△ 299	67	46	467	181	286	87	7,730	2,888
12	12,920	13,147	△ 227	64	47	471	200	271	103	8,138	3,092
13	12,889	13,281	△ 392	48	28	460	190	270	92	8,069	3,440
14	12,434	13,446	△ 1,012	46	31	426	171	255	76	7,730	3,631
15	11,723	13,995	△ 2,272	45	30	415	163	252	73	7,130	3,645
16	11,554	14,372	△ 2,818	27	17	369	160	209	59	6,924	3,429
17	10,524	14,882	△ 4,358	29	20	367	154	213	56	6,584	3,281
18	10,556	14,733	△ 4,177	32	22	382	166	216	68	6,642	3,044
19	10,162	14,968	△ 4,806	26	17	311	131	180	55	6,405	3,014
20	10,187	15,400	△ 5,213	21	11	290	130	160	45	6,401	2,828
21	9,523	15,387	△ 5,864	33	17	290	139	151	46	6,067	2,768
22	9,711	16,030	△ 6,319	21	12	283	142	141	39	5,924	2,679
23	9,531	16,419	△ 6,888	23	8	256	120	136	40	5,583	2,377
24	9,168	17,294	△ 8,126	24	15	260	119	141	38	5,846	2,408
25	9,126	17,112	△ 7,986	14	6	239	112	127	26	5,723	2,335
26	8,853	17,042	△ 8,189	17	9	250	108	142	28	5,481	2,195

第２表　人口動態総覧（率）の年次推移

年	出　生	死　亡	自然増減	乳児死亡	新生児死亡	死　産（出産千対）			周産期死亡	婚　姻	離　婚
	（人口千対）			（出生千対）		総　数	自　然	人　工	（出産千対）	（人口千対）	
昭和25年	36.0	13.0	22.9	95.5	・・・	77.7	36.9	40.3	・・・	9.6	1.09
30	25.5	8.0	17.4	58.0	26.7	83.7	34.8	48.8	・・・	8.1	0.96
35	20.9	7.5	13.4	45.8	22.2	101.3	47.9	53.4	・・・	9.3	0.89
40	19.9	6.9	13.0	29.1	18.0	83.2	43.9	39.3	・・・	8.9	1.04
45	18.4	6.7	11.6	17.7	11.1	73.4	41.7	31.7	・・・	9.0	1.23
50	16.4	6.5	9.9	12.1	8.0	61.8	37.1	24.7	・・・	8.0	1.40
55	14.3	6.6	7.7	8.3	5.7	49.0	32.1	16.9	12.0	6.8	1.52
60	12.6	6.9	5.6	5.7	4.1	50.2	24.4	25.9	8.7	6.0	1.65
61	12.1	6.6	5.5	5.6	3.3	49.3	25.1	24.1	8.2	5.9	1.65
62	11.5	6.7	4.7	6.2	3.9	47.0	24.3	22.7	8.9	5.4	1.57
63	10.9	7.1	3.7	6.0	3.8	45.3	23.1	22.2	7.3	5.4	1.36
平成1年	10.4	7.3	3.1	6.8	4.4	45.9	23.3	22.7	8.7	5.2	1.47
2	9.9	7.3	2.6	5.9	3.3	42.2	20.4	21.9	6.2	5.3	1.35
3	10.2	7.6	2.6	5.1	2.6	36.2	18.7	17.5	5.9	5.3	1.50
4	9.9	7.9	1.9	4.7	2.4	40.4	18.2	22.3	5.6	5.6	1.54
5	9.8	8.3	1.5	5.2	2.8	37.7	17.8	19.8	6.1	5.9	1.63
6	10.1	7.1	1.9	4.1	2.8	35.4	18.0	17.4	5.9	5.6	1.59
7	9.5	8.5	1.0	5.5	3.3	36.3	16.2	20.1	8.3	5.6	1.64
8	9.4	8.5	1.0	4.3	2.6	33.3	15.2	18.0	7.3	5.5	1.68
9	9.2	8.6	0.6	3.2	1.5	35.0	16.5	18.6	7.4	5.4	1.79
10	9.2	8.6	0.6	3.6	2.1	35.3	14.7	20.7	6.1	5.5	1.90
11	8.9	9.1	△ 0.2	5.1	3.5	34.3	13.3	21.0	6.6	5.2	1.96
12	8.8	8.9	△ 0.2	5.0	3.6	35.2	14.9	20.2	7.9	5.5	2.10
13	8.8	9.0	△ 0.3	3.7	2.2	34.5	14.2	20.2	7.1	5.5	2.34
14	8.5	9.2	△ 0.7	3.7	2.5	33.1	13.3	19.8	6.1	5.3	2.48
15	8.0	9.6	△ 1.6	3.8	2.6	34.2	13.4	20.8	6.2	4.9	2.50
16	8.0	9.9	△ 1.9	2.3	1.5	30.9	13.4	17.5	5.1	4.8	2.37
17	7.3	10.4	△ 3.0	2.8	1.9	33.7	14.1	19.6	5.3	4.6	2.29
18	7.4	10.4	△ 2.9	3.0	2.1	34.9	15.2	19.7	6.4	4.7	2.15
19	7.2	10.7	△ 3.4	2.6	1.7	29.7	12.5	17.2	5.4	4.6	2.15
20	7.3	11.1	△ 3.8	2.1	1.1	27.7	12.4	15.3	4.4	4.6	2.04
21	6.9	11.2	△ 4.3	3.5	1.8	29.6	14.2	15.4	4.8	4.4	2.01
22	7.1	11.7	△ 4.6	2.2	1.2	28.3	14.2	14.1	4.0	4.3	1.96
23	7.0	12.1	△ 5.1	2.4	0.8	26.2	12.3	13.9	4.2	4.1	1.75
24	6.8	12.8	△ 6.0	2.6	1.6	27.6	12.6	15.0	4.1	4.3	1.79
25	6.8	12.8	△ 6.0	1.5	0.7	25.5	12.0	13.6	2.8	4.3	1.75
26	6.7	12.9	△ 6.2	1.9	1.0	27.5	11.9	15.6	3.2	4.2	1.67

第３表　出生数の年次別推移、母の年齢階級（５歳階級）別

母の年齢	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
総　数	14,635	13,972	12,920	11,723	11,554	10,524	10,556	10,162	10,187	9,523	9,711	9,531	9,168	9,126	8,853
(再掲)															
15歳～19歳	200	240	297	272	255	192	183	174	168	149	144	142	131	141	158
20歳～24歳	2,467	2,614	2,361	2,022	1,941	1,730	1,702	1,601	1,521	1,427	1,344	1,250	1,127	1,065	1,035
25歳～29歳	6,430	5,406	4,694	4,141	3,900	3,473	3,423	3,246	3,244	2,941	3,086	2,948	2,881	2,631	2,528
30歳～34歳	4,266	4,244	3,944	3,651	3,739	3,451	3,541	3,380	3,423	3,093	3,108	3,181	2,983	3,126	3,007
35歳～39歳	1,131	1,296	1,414	1,422	1,500	1,446	1,475	1,529	1,553	1,640	1,736	1,725	1,697	1,803	1,762
40歳～44歳	140	167	201	212	216	227	229	230	272	269	285	281	337	352	352
45歳～49歳	1	4	9	3	3	5	3	2	6	4	8	4	12	5	10

※　出生数総数には母の年齢 14 歳以下、50 歳以上及び年齢不詳が含まれている。

第４表　母の年齢階級（５歳階級）別出生数の構成割合

母の年齢	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
15歳～19歳	1.4	1.7	2.3	2.3	2.2	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4	1.5	1.8
20歳～24歳	16.9	18.7	18.3	17.3	16.8	16.4	16.1	15.8	14.9	15.0	13.8	13.1	12.3	11.7	11.7
25歳～29歳	43.9	38.7	36.3	35.3	33.7	33.0	32.4	31.9	31.8	30.9	31.8	30.9	31.4	28.8	28.6
30歳～34歳	29.1	30.4	30.5	31.2	32.4	32.8	33.6	33.3	33.6	32.5	32.0	33.4	32.6	34.3	34.0
35歳～39歳	7.7	9.3	10.9	12.1	13.0	13.7	14.0	15.0	15.2	17.2	17.9	18.1	18.5	19.8	19.9
40歳～44歳	1.0	1.2	1.6	1.8	1.9	2.2	2.2	2.3	2.7	2.8	2.9	3.0	3.7	3.9	4.0
45歳～49歳	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1

第５表　合計特殊出生率の年次推移（全国、東北６県比較）

年	全国	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
昭和50	1.91	2.00	2.14	1.96	1.86	1.96	2.13
55	1.75	1.85	1.95	1.86	1.79	1.93	1.99
60	1.76	1.80	1.88	1.80	1.69	1.87	1.98
平成2	1.54	1.56	1.72	1.57	1.57	1.75	1.79
7	1.42	1.56	1.62	1.46	1.56	1.69	1.72
12	1.36	1.47	1.56	1.39	1.45	1.62	1.65
15	1.29	1.35	1.45	1.27	1.31	1.49	1.54
16	1.29	1.35	1.43	1.24	1.30	1.47	1.51
17	1.26	1.29	1.41	1.24	1.34	1.45	1.49
18	1.32	1.31	1.39	1.25	1.34	1.45	1.49
19	1.34	1.28	1.39	1.27	1.31	1.42	1.49
20	1.37	1.30	1.39	1.29	1.32	1.44	1.52
21	1.37	1.26	1.37	1.25	1.29	1.39	1.49
22	1.39	1.38	1.46	1.30	1.31	1.48	1.52
23	1.39	1.38	1.41	1.25	1.35	1.46	1.48
24	1.41	1.36	1.44	1.30	1.37	1.44	1.41
25	1.43	1.40	1.46	1.34	1.35	1.47	1.53
26	1.42	1.42	1.44	1.30	1.34	1.47	1.58

第６表　主な死因別にみた死亡率（人口 10 万対）の年次推移

年	悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		肺炎		老衰		不慮の事故		自殺	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
昭和														
50	1,730	117.8	1,233	84.0	2,528	172.1	582	39.6	450	30.6	597	40.6	243	16.5
55	2,136	140.2	1,634	107.2	2,401	157.6	620	40.7	532	34.9	525	34.5	309	20.3
60	2,651	174.3	1,962	129.0	2,052	134.9	750	49.3	473	31.1	426	28.0	368	24.2
平成														
2	2,850	192.4	2,248	151.8	1,655	111.8	958	64.7	396	26.7	445	30.0	287	19.4
7	3,488	236.0	1,974	133.5	2,097	141.9	1,152	77.9	374	25.3	568	38.4	297	20.1
12	3,843	261.0	2,016	136.9	1,996	135.5	1,270	86.2	320	21.7	580	39.4	405	27.5
15	4,129	283.2	2,168	148.7	2,019	138.5	1,304	89.4	301	20.6	510	35.0	576	39.5
16	4,327	298.8	2,240	154.7	2,045	141.2	1,328	91.7	329	22.7	542	37.4	554	38.3
17	4,383	305.9	2,477	172.9	2,024	141.3	1,446	100.9	335	23.4	524	36.6	527	36.8
18	4,454	313.9	2,429	171.2	1,913	134.8	1,478	104.2	379	26.7	488	34.2	441	31.1
19	4,598	327.7	2,351	167.6	1,884	134.3	1,503	107.1	429	30.6	491	35.0	469	33.4
20	4,646	334.7	2,403	173.1	1,890	136.2	1,639	118.1	457	32.9	464	33.4	473	34.1
21	4,516	328.4	2,474	179.9	1,838	133.7	1,639	119.2	511	37.2	471	34.3	476	34.6
22	4,784	349.3	2,634	192.3	1,883	137.5	1,631	119.1	608	44.4	552	40.3	403	29.4
23	4,803	353.2	2,685	197.4	1,925	141.5	1,736	127.6	629	46.3	485	35.7	356	26.2
24	4,805	356.7	2,839	210.8	1,965	145.9	1,941	144.1	795	59.0	511	37.9	327	24.3
25	4,928	369.7	2,649	198.7	1,806	135.5	1,908	143.1	885	66.4	499	37.4	311	23.3
26	5,001	379.4	2,584	196.1	1,746	132.5	1,741	132.1	985	74.7	560	42.5	270	20.5

第７表　死亡順位別にみた死亡数の構成割合

		昭和50	55	60	平成2	7	12	15	16	17
第1位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	26.5	23.9	25.1	26.4	27.9	29.2	29.5	30.1	29.5
第2位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	18.1	21.2	19.5	20.8	16.8	15.3	15.5	15.6	16.6
第3位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
	割合	12.9	16.3	18.6	15.3	15.8	15.2	14.4	14.2	13.6

		平成18	19	20	21	22	23	24	25	26
第1位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	30.2	30.7	31.0	29.3	29.8	29.2	27.8	28.8	29.3
第2位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	16.5	15.7	16.0	16.1	16.4	16.4	16.4	15.5	15.2
第3位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	肺炎	脳血管疾患
	割合	13.0	12.6	12.3	11.9	11.7	11.7	11.4	11.2	10.2

第８表　主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算

死因	平成7年		12		17		22		26（試算）
	男性		男性		男性		男性		男性
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
総数	833.1	2	755.9	1	733.4	1	662.4	1	619.0
悪性新生物	247.3	6	240.2	3	234.1	1	215.9	1	211.5
心疾患	123.0	1	102.5	1	108.0	1	98.8	1	80.7
脳血管疾患	122.1	2	102.7	1	84.0	1	67.1	2	55.7
肺炎	78.2	1	69.3	1	61.7	1	58.6	1	52.2
自殺	28.1	8	34.8	11	52.2	1	39.1	2	25.3
不慮の事故	51.0	5	44.3	2	37.1	8	33.0	3	31.0
腎疾患	14.8	2	11.9	1	10.0	11	12.8	1	13.0
肝疾患	17.8	12	17.3	6	15.8	5	12.6	7	12.4
糖尿病	10.8	16	9.9	3	9.0	7	9.0	1	9.1
老衰	13.4	7	8.7	7	6.6	14	7.8	17	12.3
死因	女性		女性		女性		女性		女性
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
総数	404.9	3	346.5	2	322.9	2	304.3	1	289.0
悪性新生物	110.3	11	101.1	23	99.6	9	105.6	1	101.1
心疾患	63.7	7	53.5	6	50.2	8	44.9	8	38.6
脳血管疾患	72.5	7	51.6	9	45.3	2	34.0	3	28.1
肺炎	32.2	7	26.9	2	24.1	7	20.2	15	19.4
自殺	8.7	35	11.8	8	11.8	9	12.4	10	9.9
不慮の事故	16.3	24	14.4	18	11.9	25	10.9	22	11.2
腎疾患	9.0	3	8.4	1	6.4	5	5.8	8	6.3
肝疾患	5.1	29	4.2	29	4.4	15	4.3	11	4.2
糖尿病	7.5	9	4.8	12	4.3	11	4.0	10	4.3
老衰	14.2	5	8.9	7	6.8	22	10.1	13	12.8

※　年齢調整死亡率

各都道府県間では年齢構成に差があるため、高齢者の多い地域では死亡率が高くなる傾向にあるため、このような年齢構成の異なる地域間で適切に死亡状況を比較できるよう年齢構成を調整した死亡率。調整に当たっては、昭和 60 年モデル人口を基準人口として使用する。厚生労働省では、都道府県別の年齢調整死亡率を５年ごとに公表している。

なお、平成 26 年の試算値には平成 26 年総人口を利用し、算出している。

【参考】第９表　三大死因等による死亡者数及び死亡率：青森県（平成 26 年）

【男女計】	人口	死亡									
		総数		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		自殺	
		死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率
総　数	1,321,000	17,042	1,290.1	5,001	378.6	2,584	195.6	1,746	132.2	270	20.4
0～4歳	46,000	26	56.5	1	2.2	2	4.3	-	-	-	-
5～9歳	49,000	7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	59,000	4	6.8	-	-	1	1.7	-	-	-	-
15～19歳	64,000	14	21.9	3	4.7	1	1.6	-	-	4	6.3
20～24歳	53,000	37	69.8	6	11.3	2	3.8	1	1.9	13	24.5
25～29歳	56,000	32	57.1	3	5.4	4	7.1	3	5.4	9	16.1
30～34歳	67,000	37	55.2	3	4.5	2	3.0	2	3.0	17	25.4
35～39歳	80,000	66	82.5	19	23.8	4	5.0	5	6.3	16	20.0
40～44歳	88,000	137	155.7	41	46.6	15	17.0	9	10.2	17	19.3
45～49歳	84,000	173	206.0	61	72.6	18	21.4	18	21.4	19	22.6
50～54歳	88,000	295	335.2	131	148.9	33	37.5	22	25.0	22	25.0
55～59歳	94,000	480	510.6	201	213.8	57	60.6	42	44.7	29	30.9
60～64歳	110,000	835	759.1	401	364.5	98	89.1	78	70.9	29	26.4
65～69歳	100,000	1,210	1,210.0	574	574.0	159	159.0	95	95.0	22	22.0
70～74歳	85,000	1,451	1,707.1	648	762.4	163	191.8	121	142.4	28	32.9
75～79歳	78,000	2,194	2,812.8	837	1,073.1	285	365.4	218	279.5	20	25.6
80～84歳	64,000	3,252	5,081.3	955	1,492.2	481	751.6	362	565.6	15	23.4
85歳～	56,000	6,792	12,128.6	1,117	1,994.6	1,259	2,248.2	770	1,375.0	10	17.9
【男性】											
総　数	620,000	8,856	1,428.4	2,967	478.5	1,192	192.3	836	134.8	192	31.0
0～4歳	24,000	13	54.2	1	4.2	1	4.2	-	-	-	-
5～9歳	25,000	6	24.0	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	30,000	3	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	33,000	8	24.2	1	3.0	1	3.0	-	-	3	9.1
20～24歳	28,000	32	114.3	4	14.3	2	7.1	1	3.6	11	39.3
25～29歳	28,000	25	89.3	3	10.7	4	14.3	3	10.7	4	14.3
30～34歳	34,000	27	79.4	1	2.9	2	5.9	2	5.9	14	41.2
35～39歳	40,000	39	97.5	9	22.5	1	2.5	2	5.0	10	25.0
40～44歳	43,000	89	207.0	17	39.5	13	30.2	4	9.3	14	32.6
45～49歳	41,000	111	270.7	29	70.7	17	41.5	10	24.4	10	24.4
50～54歳	43,000	184	427.9	66	153.5	27	62.8	13	30.2	16	37.2
55～59歳	45,000	317	704.4	114	253.3	44	97.8	34	75.6	21	46.7
60～64歳	52,000	615	1,182.7	282	542.3	76	146.2	61	117.3	20	38.5
65～69歳	47,000	843	1,793.6	383	814.9	112	238.3	69	146.8	17	36.2
70～74歳	37,000	979	2,645.9	444	1,200.0	105	283.8	74	200.0	19	51.4
75～79歳	32,000	1,405	4,390.6	555	1,734.4	173	540.6	135	421.9	13	40.6
80～84歳	23,000	1,791	7,787.0	548	2,382.6	240	1,043.5	196	852.2	11	47.8
85歳～	15,000	2,369	15,793.3	510	3,400.0	374	2,493.3	232	1,546.7	9	60.0
【女性】											
総　数	701,000	8,186	1,167.8	2,034	290.2	1,392	198.6	910	129.8	78	11.1
0～4歳	23,000	13	56.5	-	-	1	4.3	-	-	-	-
5～9歳	24,000	1	4.2	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	29,000	1	3.4	-	-	1	3.4	-	-	-	-
15～19歳	32,000	6	18.8	2	6.3	-	-	-	-	1	3.1
20～24歳	25,000	5	20.0	2	8.0	-	-	-	-	2	8.0
25～29歳	27,000	7	25.9	-	-	-	-	-	-	5	18.5
30～34歳	33,000	10	30.3	2	6.1	-	-	-	-	3	9.1
35～39歳	40,000	27	67.5	10	25.0	3	7.5	3	7.5	6	15.0
40～44歳	44,000	48	109.1	24	54.5	2	4.5	5	11.4	3	6.8
45～49歳	43,000	62	144.2	32	74.4	1	2.3	8	18.6	9	20.9
50～54歳	45,000	111	246.7	65	144.4	6	13.3	9	20.0	6	13.3
55～59歳	49,000	163	332.7	87	177.6	13	26.5	8	16.3	8	16.3
60～64歳	58,000	220	379.3	119	205.2	22	37.9	17	29.3	9	15.5
65～69歳	53,000	367	692.5	191	360.4	47	88.7	26	49.1	5	9.4
70～74歳	48,000	472	983.3	204	425.0	58	120.8	47	97.9	9	18.8
75～79歳	46,000	789	1,715.2	282	613.0	112	243.5	83	180.4	7	15.2
80～84歳	40,000	1,461	3,652.5	407	1,017.5	241	602.5	166	415.0	4	10.0
85歳～	41,000	4,423	10,787.8	607	1,480.5	885	2,158.5	538	1,312.2	1	2.4

※　第９表に利用している年齢階級別人口は総人口であり、他表等に利用している日本人人口とは、値が異なるため、あくまで試算値となることに留意していただきたい。

【参考】第１０表　三大死因等による死亡者数及び死亡率：全国（平成 25 年）

	人口	死亡									
		総数		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		自殺	
【男女計】		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
総　数	125,704,000	1,268,436	1,009.1	364,872	290.3	196,723	156.5	118,347	94.1	26,063	20.7
0～4歳	5,188,000	2,958	57.0	97	1.9	115	2.2	7	0.1	-	-
5～9歳	5,317,000	453	8.5	106	2.0	22	0.4	11	0.2	1	0.0
10～14歳	5,746,000	467	8.1	97	1.7	25	0.4	19	0.3	91	1.6
15～19歳	5,973,000	1,268	21.2	149	2.5	51	0.9	17	0.3	455	7.6
20～24歳	6,004,000	2,423	40.4	176	2.9	112	1.9	29	0.5	1,253	20.9
25～29歳	6,665,000	2,894	43.4	301	4.5	179	2.7	60	0.9	1,424	21.4
30～34歳	7,434,000	3,909	52.6	635	8.5	320	4.3	128	1.7	1,599	21.5
35～39歳	8,908,000	6,436	72.2	1,496	16.8	635	7.1	359	4.0	1,981	22.2
40～44歳	9,517,000	10,124	106.4	2,872	30.2	1,193	12.5	805	8.5	2,172	22.8
45～49歳	8,279,000	14,053	169.7	4,691	56.7	1,761	21.3	1,217	14.7	2,207	26.7
50～54歳	7,637,000	20,581	269.5	8,209	107.5	2,558	33.5	1,692	22.2	2,211	29.0
55～59歳	7,658,000	31,365	409.6	14,260	186.2	3,822	49.9	2,464	32.2	2,049	26.8
60～64歳	9,608,000	62,932	655.0	30,908	321.7	7,667	79.8	4,384	45.6	2,309	24.0
65～69歳	8,654,000	82,495	953.3	40,213	464.7	10,026	115.9	5,988	69.2	2,169	25.1
70～74歳	7,562,000	111,419	1,473.4	49,284	651.7	14,148	187.1	8,751	115.7	1,978	26.2
75～79歳	6,278,000	161,275	2,568.9	60,465	963.1	21,997	350.4	14,435	229.9	1,650	26.3
80～84歳	4,748,000	224,159	4,721.1	65,582	1,381.3	34,861	734.2	22,548	474.9	1,211	25.5
85歳～	4,527,000	528,697	11,678.7	85,308	1,884.4	97,189	2,146.9	55,411	1,224.0	1,214	26.8
【男性】											
総　数	61,186,000	658,684	1,076.5	216,975	354.6	91,445	149.5	56,718	92.7	18,158	29.7
0～4歳	2,658,000	1,618	60.9	52	2.0	62	2.3	5	0.2	-	-
5～9歳	2,721,000	269	9.9	55	2.0	14	0.5	5	0.2	1	0.0
10～14歳	2,945,000	284	9.6	59	2.0	15	0.5	12	0.4	57	1.9
15～19歳	3,062,000	876	28.6	89	2.9	33	1.1	12	0.4	321	10.5
20～24歳	3,081,000	1,726	56.0	104	3.4	91	3.0	13	0.4	921	29.9
25～29歳	3,404,000	2,010	59.0	150	4.4	134	3.9	35	1.0	1,037	30.5
30～34歳	3,782,000	2,533	67.0	259	6.8	231	6.1	81	2.1	1,140	30.1
35～39歳	4,529,000	4,161	91.9	610	13.5	523	11.5	241	5.3	1,451	32.0
40～44歳	4,830,000	6,515	134.9	1,234	25.5	943	19.5	566	11.7	1,599	33.1
45～49歳	4,178,000	9,045	216.5	2,170	51.9	1,400	33.5	823	19.7	1,623	38.8
50～54歳	3,830,000	13,509	352.7	4,302	112.3	2,030	53.0	1,186	31.0	1,656	43.2
55～59歳	3,807,000	21,243	558.0	8,500	223.3	3,060	80.4	1,699	44.6	1,521	40.0
60～64歳	4,712,000	43,625	925.8	19,950	423.4	5,950	126.3	3,106	65.9	1,638	34.8
65～69歳	4,162,000	57,081	1,371.5	27,097	651.1	7,372	177.1	4,103	98.6	1,461	35.1
70～74歳	3,521,000	74,813	2,124.8	33,314	946.2	9,494	269.6	5,875	166.9	1,286	36.5
75～79歳	2,763,000	101,777	3,683.6	39,456	1,428.0	12,950	468.7	9,049	327.5	1,016	36.8
80～84歳	1,883,000	127,275	6,759.2	40,076	2,128.3	17,570	933.1	12,158	645.7	696	37.0
85歳～	1,319,000	189,897	14,397.0	39,479	2,993.1	29,541	2,239.7	17,729	1,344.1	650	49.3
【女性】											
総　数	64,518,000	609,752	945.1	147,897	229.2	105,278	163.2	61,629	95.5	7,905	12.3
0～4歳	2,530,000	1,340	53.0	45	1.8	53	2.1	2	0.1	-	-
5～9歳	2,597,000	184	7.1	51	2.0	8	0.3	6	0.2	-	-
10～14歳	2,801,000	183	6.5	38	1.4	10	0.4	7	0.2	34	1.2
15～19歳	2,911,000	392	13.5	60	2.1	18	0.6	5	0.2	134	4.6
20～24歳	2,923,000	697	23.8	72	2.5	21	0.7	16	0.5	332	11.4
25～29歳	3,261,000	884	27.1	151	4.6	45	1.4	25	0.8	387	11.9
30～34歳	3,652,000	1,376	37.7	376	10.3	89	2.4	47	1.3	459	12.6
35～39歳	4,379,000	2,275	52.0	886	20.2	112	2.6	118	2.7	530	12.1
40～44歳	4,687,000	3,609	77.0	1,638	34.9	250	5.3	239	5.1	573	12.2
45～49歳	4,101,000	5,008	122.1	2,521	61.5	361	8.8	394	9.6	584	14.2
50～54歳	3,807,000	7,072	185.8	3,907	102.6	528	13.9	506	13.3	555	14.6
55～59歳	3,851,000	10,122	262.8	5,760	149.6	762	19.8	765	19.9	528	13.7
60～64歳	4,895,000	19,307	394.4	10,958	223.9	1,717	35.1	1,278	26.1	671	13.7
65～69歳	4,492,000	25,414	565.8	13,116	292.0	2,654	59.1	1,885	42.0	708	15.8
70～74歳	4,041,000	36,606	905.9	15,970	395.2	4,654	115.2	2,876	71.2	692	17.1
75～79歳	3,515,000	59,498	1,692.7	21,009	597.7	9,047	257.4	5,386	153.2	634	18.0
80～84歳	2,865,000	96,884	3,381.6	25,506	890.3	17,291	603.5	10,390	362.7	515	18.0
85歳～	3,208,000	338,800	10,561.1	45,829	1,428.6	67,648	2,108.7	37,682	1,174.6	564	17.6

第１１表　乳児死亡数及び死亡率の推移

年	乳児死亡数				
	青森県			全国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和50	291	12.1	・・・	19,103	10.0
55	180	8.3	・・・	11,841	7.5
60	109	5.7	19	7,899	5.5
平成2	86	5.9	5	5,616	4.6
7	77	5.5	4	5,054	4.3
12	64	5.0	1	3,830	3.2
15	45	3.8	2	3,364	3.0
16	27	2.3	44	3,122	2.8
17	29	2.8	28	2,958	2.8
18	32	3.0	8	2,864	2.6
19	26	2.6	23	2,828	2.6
20	21	2.1	41	2,798	2.6
21	33	3.5	3	2,556	2.4
22	21	2.2	35	2,450	2.3
23	23	2.4	16	2,463	2.3
24	24	2.6	10	2,299	2.2
25	14	1.5	45	2,185	2.1
26	17	1.9	30	2,081	2.1

第１２表　新生児死亡数及び死亡率の推移

年	新生児死亡数				
	県			国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和50	193	8.0	・・・	12,912	6.8
55	124	5.7	・・・	7,796	4.9
60	78	4.1	8	4,910	3.4
平成2	48	3.3	9	3,179	2.6
7	46	3.3	3	2,615	2.2
12	47	3.6	1	2,106	1.8
15	30	2.6	1	1,879	1.7
16	17	1.5	26	1,622	1.5
17	20	1.9	3	1,510	1.4
18	22	2.1	2	1,444	1.3
19	17	1.7	9	1,434	1.3
20	11	1.1	30	1,331	1.2
21	17	1.8	6	1,254	1.2
22	12	1.2	15	1,167	1.1
23	8	0.8	35	1,147	1.1
24	15	1.6	3	1,065	1.0
25	6	0.7	43	1,026	1.0
26	9	1.0	16	952	0.9

第１３表　周産期死亡数及び死亡率の推移

年	周産期死亡数				
	県			国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和50	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・
55	261	12.0	・・・	32,422	20.2
60	166	8.7	10	22,379	15.4
平成2	91	6.2	13	13,704	11.1
7	116	8.3	5	8,412	7.0
12	103	7.9	1	6,881	5.8
15	73	6.2	4	5,929	5.3
16	59	5.1	24	5,541	5.0
17	56	5.3	10	5,149	4.8
18	68	6.4	2	5,100	4.7
19	55	5.4	5	4,906	4.5
20	45	4.4	17	4,720	4.3
21	46	4.8	8	4,519	4.2
22	39	4.0	27	4,515	4.2
23	40	4.2	28	4,315	4.1
24	38	4.1	17	4,133	4.0
25	26	2.8	45	3,862	3.7
26	28	3.2	37	3,744	3.7

第１４表　死亡数・死亡率（人口 10 万対）の対前年比較、死因（死因分類）別　（1/3）

分類名	実数		率		平成26年死亡総数に占める割合(%)
	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年	
総数	17,042	17,112	1,293.0	1,283.7	100.0
感染症及び寄生虫症	266	301	20.2	22.6	1.6
腸管感染症	25	40	1.9	3.0	0.1
結核	21	24	1.6	1.8	0.1
呼吸器結核	20	23	1.5	1.7	0.1
その他の結核	1	1	0.1	0.1	0.0
敗血症	99	116	7.5	8.7	0.6
ウイルス肝炎	59	61	4.5	4.6	0.3
Ｂ型ウイルス肝炎	10	4	0.8	0.3	0.1
Ｃ型ウイルス肝炎	46	53	3.5	4.0	0.3
その他のウイルス肝炎	3	4	0.2	0.3	0.0
ヒト免疫不全ウイルス〔ＨＩＶ〕病	1	－	0.1	－	0.0
その他の感染症及び寄生虫症	61	60	4.6	4.5	0.4
新生物	5,128	5,054	389.1	379.1	30.1
悪性新生物	5,001	4,928	379.4	369.7	29.3
口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物	88	110	6.7	8.3	0.5
食道の悪性新生物	137	147	10.4	11.0	0.8
胃の悪性新生物	657	684	49.8	51.3	3.9
結腸の悪性新生物	564	485	42.8	36.4	3.3
直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	228	217	17.3	16.3	1.3
肝及び肝内胆管の悪性新生物	358	393	27.2	29.5	2.1
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	310	287	23.5	21.5	1.8
膵の悪性新生物	434	416	32.9	31.2	2.5
喉頭の悪性新生物	21	17	1.6	1.3	0.1
気管,気管支及び肺の悪性新生物	945	935	71.7	70.1	5.5
皮膚の悪性新生物	27	18	2.0	1.4	0.2
乳房の悪性新生物	182	172	13.8	12.9	1.1
子宮の悪性新生物　（注）	71	93	10.2	13.2	0.4
卵巣の悪性新生物　（注）	65	63	9.3	8.9	0.4
前立腺の悪性新生物　（注）	156	160	25.2	25.6	0.9
膀胱の悪性新生物	123	95	9.3	7.1	0.7
中枢神経系の悪性新生物	24	27	1.8	2.0	0.1
悪性リンパ腫	119	119	9.0	8.9	0.7
白血病	88	71	6.7	5.3	0.5
その他のリンパ組織，造血組織及び関連組織の悪性新生物	52	50	3.9	3.8	0.3
その他の悪性新生物	352	369	26.7	27.7	2.1
その他の新生物	127	126	9.6	9.5	0.7
中枢神経系のその他の新生物	34	30	2.6	2.3	0.2
中枢神経系を除くその他の新生物	93	96	7.1	7.2	0.5
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	45	38	3.4	2.9	0.3
貧血	18	11	1.4	0.8	0.1
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	27	27	2.0	2.0	0.2
内分泌，栄養及び代謝疾患	329	336	25.0	25.2	1.9
糖尿病	236	213	17.9	16.0	1.4
その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	93	123	7.1	9.2	0.5

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

第１４表　死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別　（2/3）

分類名	実数		率		平成26年死亡総数に占める割合(%)
	平成26年	平成25年	平成25年	平成25年	
精神及び行動の障害	202	178	15.3	13.4	1.2
血管性及び詳細不明の認知症	167	156	12.7	11.7	1.0
その他の精神及び行動の障害	35	22	2.7	1.7	0.2
神経系の疾患	315	304	23.9	22.8	1.8
髄膜炎	4	6	0.3	0.5	0.0
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	24	18	1.8	1.4	0.1
パーキンソン病	59	66	4.5	5.0	0.3
アルツハイマー病	132	123	10.0	9.2	0.8
その他の神経系の疾患	96	91	7.3	6.8	0.6
眼及び付属器の疾患	－	－	－	－	－
耳及び乳様突起の疾患	－	－	－	－	－
循環器系の疾患	4,671	4,805	354.4	360.5	27.4
高血圧性疾患	61	71	4.6	5.3	0.4
高血圧性心疾患及び心腎疾患	25	29	1.9	2.2	0.1
その他の高血圧性疾患	36	42	2.7	3.2	0.2
心疾患（高血圧性を除く）	2,584	2,649	196.1	198.7	15.2
慢性リウマチ性心疾患	28	18	2.1	1.4	0.2
急性心筋梗塞	544	591	41.3	44.3	3.2
その他の虚血性心疾患	290	324	22.0	24.3	1.7
慢性非リウマチ性心内膜疾患	116	109	8.8	8.2	0.7
心筋症	44	38	3.3	2.9	0.3
不整脈及び伝導障害	514	499	39.0	37.4	3.0
心不全	1,008	1,034	76.5	77.6	5.9
その他の心疾患	40	36	3.0	2.7	0.2
脳血管疾患	1,746	1,806	132.5	135.5	10.2
くも膜下出血	203	184	15.4	13.8	1.2
脳内出血	463	489	35.1	36.7	2.7
脳梗塞	1,031	1,087	78.2	81.5	6.0
その他の脳血管疾患	49	46	3.7	3.5	0.3
大動脈瘤及び解離	194	181	14.7	13.6	1.1
その他の循環器系の疾患	86	98	6.5	7.4	0.5
呼吸器系の疾患	2,591	2,690	196.6	201.8	15.2
インフルエンザ	17	15	1.3	1.1	0.1
肺炎	1,741	1,908	132.1	143.1	10.2
急性気管支炎	5	8	0.4	0.6	0.0
慢性閉塞性肺疾患	189	183	14.3	13.7	1.1
喘息	21	20	1.6	1.5	0.1
その他の呼吸器系の疾患	618	556	46.9	41.7	3.6
消化器系の疾患	610	604	46.3	45.3	3.6
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	39	39	3.0	2.9	0.2
ヘルニア及び腸閉塞	76	88	5.8	6.6	0.4
肝疾患	206	219	15.6	16.4	1.2
肝硬変（アルコール性を除く）	101	109	7.7	8.2	0.6
その他の肝疾患	105	110	8.0	8.3	0.6
その他の消化器系の疾患	289	258	21.9	19.4	1.7
皮膚及び皮下組織の疾患	20	13	1.5	1.0	0.1

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

第１４表　死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別　(3/3)

分類名	実数		率		平成26年死亡総数に占める割合(%)
	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年	
筋骨格系及び結合組織の疾患	46	46	3.5	3.5	0.3
腎尿路性器系の疾患	583	644	44.2	48.3	3.4
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	67	68	5.1	5.1	0.4
腎不全	446	475	33.8	35.6	2.6
急性腎不全	53	69	4.0	5.2	0.3
慢性腎不全	319	313	24.2	23.5	1.9
詳細不明の腎不全	74	93	5.6	7.0	0.4
その他の腎尿路性器系の疾患	70	101	5.3	7.6	0.4
妊娠，分娩及び産じょく(注)	1	－	0.1	－	0.0
周産期に発生した病態	4	4	0.3	0.3	0.0
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	－	2	－	0.2	－
出産外傷	－	－	－	－	－
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	2	2	0.2	0.2	0.0
周産期に特異的な感染症	－	－	－	－	－
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	－	－	－	－	－
その他の周産期に発生した病態	2	－	0.2	－	0.0
先天奇形，変形及び染色体異常	20	14	1.5	1.1	0.1
神経系の先天奇形	1	－	0.1	－	0.0
循環器系の先天奇形	11	11	0.8	0.8	0.1
心臓の先天奇形	10	8	0.8	0.6	0.1
その他の循環器系の先天奇形	1	3	0.1	0.2	0.0
消化器系の先天奇形	－	－	－	－	－
その他の先天奇形及び変形	5	2	0.4	0.2	0.0
染色体異常，他に分類されないもの	3	1	0.2	0.1	0.0
症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,327	1,211	100.7	90.8	7.8
老衰	985	885	74.7	66.4	5.8
乳幼児突然死症候群	2	2	0.2	0.2	0.0
その他の症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	340	324	25.8	24.3	2.0
傷病及び死亡の外因	884	870	67.1	65.3	5.2
不慮の事故	560	499	42.5	37.4	3.3
交通事故	82	71	6.2	5.3	0.5
転倒･転落	74	76	5.6	5.7	0.4
不慮の溺死及び溺水	110	91	8.3	6.8	0.6
不慮の窒息	150	126	11.4	9.5	0.9
煙，火及び火炎への曝露	23	34	1.7	2.6	0.1
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	20	21	1.5	1.6	0.1
その他の不慮の事故	101	80	7.7	6.0	0.6
自殺	270	311	20.5	23.3	1.6
他殺	4	3	0.3	0.2	0.0
その他の外因	50	57	3.8	4.3	0.3
特殊目的用コード	－	－	－	－	－
重症急性呼吸器症候群（ＳＡＲＳ）	－	－	－	－	－

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

【問い合わせ先】

<table>
<tr><th colspan="2">項　　　目</th><th>該当ページ</th><th>担　　当　　課</th><th>連　絡　先</th></tr>
<tr><td colspan="2">出　　　　　　生</td><td>5,6</td><td>こどもみらい課
子育て支援グループ</td><td>（直通）017-734-9301
（内線）6301</td></tr>
<tr><td rowspan="5">死
亡</td><td>三大死因による死亡</td><td>7～8</td><td>がん・生活習慣病対策課
がん対策推進グループ</td><td>（直通）017-734-9216
（内線）6342</td></tr>
<tr><td>自 殺 に よ る 死 亡</td><td>9,10</td><td>障害福祉課
障害企画・精神保健グループ</td><td>（直通）017-734-9307
（内線）6321</td></tr>
<tr><td>乳児・新生児死亡</td><td>11～13</td><td>こどもみらい課
家庭支援グループ</td><td>（直通）017-734-9303
（内線）6307</td></tr>
<tr><td rowspan="2">周　産　期　死　亡</td><td rowspan="2">11～13</td><td>医療薬務課
地域医療確保グループ</td><td>（直通）017-734-9287
（内線）6244</td></tr>
<tr><td>こどもみらい課
家庭支援グループ</td><td>（直通）017-734-9303
（内線）6307</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他数値に関すること</td><td></td><td>健康福祉政策課
企画政策グループ</td><td>（直通）017-734-9277
（内線）6221</td></tr>
</table>